



平成26年 1 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年 6 月 4 日

上場会社名 株式会社きんえい 上場取引所 大
 コード番号 9636 URL <http://www.kin-ei.co.jp>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）丸山 隆司
 問合せ先責任者（役職名）取締役経理部長（氏名）好井 裕一（TEL）（06）6632-4553
 四半期報告書提出予定日 平成25年 6 月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年 1 月期第 1 四半期の業績（平成25年 2 月 1 日～平成25年 4 月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年 1 月期第 1 四半期	795	5.5	31	362.1	27	437.3	15	—
25年 1 月期第 1 四半期	753	△11.9	6	△78.7	5	△83.4	0	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年 1 月期第 1 四半期	5 44	—
25年 1 月期第 1 四半期	0 21	—

※平成25年 6 月 1 日付で株式10株を 1 株の割合で併合しており、1株当たり四半期純利益は当該株式併合が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年 1 月期第 1 四半期	5,160	1,611	31.2
25年 1 月期	5,227	1,623	31.1

（参考） 自己資本 26年 1 月期第 1 四半期 1,611百万円 25年 1 月期 1,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年 1 月期	—	0 00	—	1 00	1 00
26年 1 月期	—				
26年 1 月期（予想）		0 00	—	10 00	10 00

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成25年 6 月 1 日付で株式10株を 1 株の割合で併合しているため、平成26年 1 月期の配当予想につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

3. 平成26年 1 月期の業績予想（平成25年 2 月 1 日～平成26年 1 月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期（累計）	1,500	△0.6	20	—	10	—	3	—	1 07
通期	3,000	△3.6	100	—	80	—	40	—	14 33

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年1月期1Q	2,821,000株	25年1月期	2,821,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年1月期1Q	30,315株	25年1月期	30,165株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年1月期1Q	2,790,798株	25年1月期1Q	2,791,747株
----------	------------	----------	------------

※平成25年6月1日付で株式10株を1株の割合で併合しており、上記株式数は当該株式併合が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、デフレからの脱却を掲げた、大胆な金融緩和策が功を奏し、円安・株高が進行するなど、回復基調で推移しました。

この間当社におきましては、事業全般に亘る顧客満足度のより高いサービスの提供と部門別業績管理の徹底をさらに推進し、集客と収入の確保に努めました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

シネマ・アミューズメント事業におきましては“テッド” “ドラえもん” “プラチナデータ” “シュガー・ラッシュ” “ドラゴンボールZ” “ダイハード/ラストデー” “名探偵コナン”などの話題作を上映するとともに、昨年より「アポロシネマメンバーズ」として一新した新会員制度による積極的な販売促進活動により収入合計は、336,314千円(前年同期比14.4%増)となり、営業原価控除後のセグメント損失は4,974千円(前年同期は17,968千円のセグメント損失)となりました。

不動産事業におきましては、アポロビル及びルシアスビルの空室率の低減を図るべく積極的なテナント誘致活動を推進したことにより、ビル稼働率の上昇を果たしましたが、賃料水準の低下等により、駐車場収入等ビル付帯事業を含めた、このセグメント全体の収入合計は459,118千円(前年同期比0.1%減)となりました。一方、セグメント利益につきましては、ビルの効率的な運営による費用削減に努めたことにより、112,944千円(前年同期比9.5%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高合計は、795,432千円(前年同期比5.5%増)となり、費用の面におきましても全社において諸経費全般に亘って削減に努めたため、営業利益は31,047千円(前年同期比362.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、固定資産の減価償却等により前期末に比較して66,608千円減少し、5,160,595千円となりました。負債は借入金の返済等により、前期末に比較して54,968千円減少し、3,548,757千円となりました。また、純資産は、配当金の支払い等により利益剰余金が減少したため、前期末に比較して11,639千円減少し1,611,837千円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、平成25年3月13日に「平成25年1月期決算短信(非連結)」にて公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 1 月 31 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成25年 4 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,063	131,653
売掛金	94,935	100,031
商品	3,304	4,163
その他	258,585	209,162
貸倒引当金	△380	△270
流動資産合計	424,508	444,740
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	2,542,384	2,479,087
機械及び装置 (純額)	78,132	75,346
工具、器具及び備品 (純額)	69,241	77,166
土地	1,123,748	1,123,748
有形固定資産合計	3,813,506	3,755,348
無形固定資産	68,537	64,841
投資その他の資産		
差入保証金	884,340	858,955
その他	36,311	36,709
投資その他の資産合計	920,651	895,664
固定資産合計	4,802,695	4,715,854
資産合計	5,227,204	5,160,595
負債の部		
流動負債		
買掛金	83,654	81,118
1年内返済予定の長期借入金	350,920	200,920
未払法人税等	6,773	24,870
賞与引当金	9,500	21,000
その他	365,080	403,386
流動負債合計	815,927	731,294
固定負債		
長期借入金	692,420	716,960
退職給付引当金	65,130	66,577
受入保証金	1,619,239	1,628,698
資産除去債務	272,211	273,240
その他	138,798	131,986
固定負債合計	2,787,799	2,817,463
負債合計	3,603,726	3,548,757

(単位 : 千円)

	前事業年度 (平成25年 1 月 31 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成25年 4 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	564, 200	564, 200
資本剰余金	24, 155	24, 155
利益剰余金	1, 138, 027	1, 125, 289
自己株式	△104, 212	△104, 590
株主資本合計	1, 622, 170	1, 609, 054
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1, 307	2, 783
評価・換算差額等合計	1, 307	2, 783
純資産合計	1, 623, 477	1, 611, 837
負債純資産合計	5, 227, 204	5, 160, 595

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)
売上高	753,677	795,432
営業原価	668,479	687,462
営業総利益	85,197	107,969
一般管理費	78,478	76,922
営業利益	6,719	31,047
営業外収益		
受取利息	260	400
違約金収入	2,666	—
雑収入	1,009	945
営業外収益合計	3,936	1,346
営業外費用		
支払利息	5,494	4,662
雑支出	1	5
営業外費用合計	5,495	4,667
経常利益	5,159	27,725
特別損失		
固定資産除却損	2,432	1,420
特別損失合計	2,432	1,420
税引前四半期純利益	2,727	26,304
法人税、住民税及び事業税	13,800	24,000
法人税等調整額	△11,652	△12,865
法人税等合計	2,147	11,134
四半期純利益	579	15,170

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(平成24年2月1日から平成24年4月30日まで)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額 (注)2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	294,107	459,569	753,677	—	753,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	294,107	459,569	753,677	—	753,677
セグメント利益又は損失(△)	△17,968	103,166	85,197	△78,478	6,719

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(平成25年2月1日から平成25年4月30日まで)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額 (注)2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	336,314	459,118	795,432	—	795,432
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	336,314	459,118	795,432	—	795,432
セグメント利益又は損失(△)	△4,974	112,944	107,969	△76,922	31,047

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(株式併合及び単元株式数の変更)

平成25年 4 月26日開催の第116期定時株主総会において決議された株式の併合及び単元株式数の変更について、平成25年 6 月 1 日に効力が発生しました。

I 株式併合等の目的

全国証券取引所では、「売買単位の集約に向けた行動計画」を公表し、全ての国内上場会社の株式売買単位を最終的に100株に集約することを目指しております。

当社は上場会社としてかかる趣旨を尊重し、当社株式の売買単位を100株に変更するとともに、全国証券取引所が望ましいとしている投資単位の水準（5万円以上50万円未満）とすることを目的に、株式併合（10株を 1 株に併合）を実施し、株式併合の効力発生と同時に単元株式数を変更（2, 000株から100株に変更）し、発行済株式総数も10分の 1 に変更したものであります。

II 株式併合の内容

1. 併合する株式の種類 普通株式

2. 併合の方法

平成25年 6 月 1 日をもって、平成25年 5 月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有株式数を基準に、普通株式10株につき 1 株の割合をもって併合いたしました。

3. 併合により減少した株式数

併合前の発行済株式総数	28, 210, 000株
併合により減少した株式数	25, 389, 000株
併合後の発行済株式総数	2, 821, 000株

当該株式併合が前事業年度の開始の日に実施されたと仮定した場合の、前第 1 四半期累計期間及び当第 1 四半期累計期間における 1 株当たり情報は以下のとおりであります。

項目	前第 1 四半期累計期間 (平成24年 2 月 1 日から 平成24年 4 月30日まで)	当第 1 四半期累計期間 (平成25年 2 月 1 日から 平成25年 4 月30日まで)
1 株当たり四半期純利益金額	0円21銭	5円44銭

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。